

入札等監視委員会の議事概要の公表について

北九州市入札等監視委員会の令和3年度第4回定例会議を次のとおり開催したので、別添のとおりその議事概要を公表する。

記

開催日時 令和4年2月10日（木） 14：00～15：30

開催場所 本庁5階 特別会議室A

令和3年度第4回 北九州市入札等監視委員会 議事概要

1 会議名

令和3年度第4回北九州市入札等監視委員会

2 開催日時

開催日時 令和4年2月10日(木) 14:00～15:30

開催場所 本庁5階 特別会議室A

3 出席委員(五十音順)

酒井 孝子、田籠 亮博、田村 慶子、松田 亨、森江 由美子

4 議事

(1) 令和3年度第3四半期の工事契約状況等の報告

ア 次の事項について報告した。

- ・工事契約件数及び契約金額について
- ・建設工事等有資格業者に係る指名停止及び資格取消について

(2) 令和3年度第3四半期の工事契約抽出案件の審議

ア 抽出方法について

審議する案件は、令和3年度第3四半期に契約をした工事の中から、酒井委員が10件(契約課契約分8件、上下水道局分2件)を抽出した。

イ 審議における質疑等

(問) 総合評価、一般競争入札による建築工事で、詳しい入札状況を知りたく抽出した。

(答) 予定価格が税込み5億円を超える案件のため、12月議会で承認を得て本契約となったものである。参加は8者で、2者が辞退となり最終的に6者での入札となった。落札業者の入札金額は5位だが、価格以外の評価点が1位となり、総合評価が1位となったため落札した。価格だけでなく価格以外の要素を含めて落札業者を決定するという総合評価落札方式の特徴が表れている。

(問) 総合評価、一般競争入札による建築工事で、詳しい入札状況を知りたく抽出した。

(答) 参加は10者で、2者が辞退、8者による競争となった。落札業者の入札金額は3番目に低かったが、価格以外の評価点が1位で、総合評価が1位となった。前の案件同様、価格だけでなく価格以外の要素を含めて落札業者を決定するという総合評価落札方式の特徴が表れている。

(問) 一般競争入札による土木工事で、落札率が高いため、詳しい入札状況を知りたく抽出した。

(答) 市の西部地区のBランク業者の参加を募ったものである。参加は4者で、1者が辞退、もう1者が不参加、2者による競争となったため、落札率が高くなった。

(問) 一般競争入札による造園工事で、落札率が高いため、詳しい入札状況を知りたく抽出した。

(答) 造園の市内Aランクの業者を募った。参加申請は19者で、1者が辞退、3者が不参加で、15者による競争が行われた。最低制限価格を下回った14者が失格となり、最低制限価格を上回った1者が落札したが、予定価格と差があまりなかったため落札率が高くなった。

(問) 指名競争入札による港湾工事で、落札率が高いため、詳しい入札状況を知りたく抽出した。

(答) 岸壁にグラウンドアンカーを打つのに高い技術力が要求される。また離島のため、大型重機を台船に乗せて海上を運搬するといった現場の工程管理に注意を要する必要がある。工事の難易度が高いこと等により業者はBランクだけでなく、Aランクも加えている。34者指名し、28者が辞退、不参加者が2者あり、4者による競争となった。工事の難易度が高いため、入札金額が高めとなった。

(問) 指名競争入札による機械器具設置工事で、落札率が100%のため、詳しい入札状況を知りたく抽出した。

(答) 指名業者は10者で、地元で対応できる業者がいないため、メーカー系の市外業者を指名している。最低制限価格は機器費の割合が高いため、設けていない。7者が辞退し、1者が不参加で、2者による競争となった。2者とも予定価格と同額であったため、電子くじにより落札業者を決定した。

(問) 特命随意契約による機械器具設置工事で、1者の特命随意契約となった詳しい状況について知りたい。

(答) ごみ焼却施設のバケットを修繕する工事で、設計・製造・設置を行った業者と特命随意契約をした。メーカーの技術基準によって修繕するため、設備に熟知している必要があるという理由である。見積書を提出してもらったが、予定価格内であったため契約した。

(問) 特命随意契約による機械器具設置工事で、1者の特命随意契約となった詳しい状況について知りたい。

(答) 既設昇降機の内部・外部機器の部品交換等を行うもので、設置した業者と特命随意契約したものである。理由としては、他メーカーによる改修では部品が異なることから極めて難しいということ。また、他メーカーの部品を使うと、システム全体の責任区分が不明確となり、故障、事故等の対応が困難となる。見積書を提出してもらったが、予定価格内であったため契約した。

(問) 一般競争入札による電気工事で、落札率が高く、業者数が1者のため、入札状況を知りたく抽出した。

(答) 工事内容が難しい案件のため、経営事項審査の総合評価値が1,100点以上、Aランクの市外業者まで含めて参加を募った。最低制限価格は機器費の割合が高いため、設けなかった。工事の特殊性や比較的難易度が高いことから、参加は少ないだろうと見込んでいたが、実際は1者のみであった。

(問) 指名競争入札による土木工事で、落札率が高いため、詳しい入札状況を知りたく抽出した。

(答) 門司区のBランク、Cランクの業者から指名している。19者のうち、5者が辞退し、5者が不参加、9者での競争となった。6者が最低制限価格を下回ったため失格となった。ランダム係数が高めだったことも影響していると思われる。